

## おでいやきれいになった水はどうなるのだろう？

下水をきれいにする<sup>ちゅう</sup>と中で出た<sup>ちゅう</sup>どろ（おでい）を焼<sup>や</sup>いて灰<sup>はい</sup>をつくり、セメントの原料<sup>りょう</sup>などに有効利用<sup>こう</sup>して私<sup>わたし</sup>たちの生活<sup>せいかつ</sup>に役立<sup>やく</sup>てられます。

どろ（おでい）



灰



どろを焼<sup>や</sup>いて軽<sup>かろ</sup>くし、灰<sup>はい</sup>をつくりま<sup>す</sup>す。

下水をきれいにした水は川や海に返<sup>かえ</sup>しますが、一部はも<sup>も</sup>っときれいにした再生水<sup>さいせい</sup>として、もう一度私<sup>わたし</sup>たちの生活<sup>せいかつ</sup>の中で使<sup>つか</sup>われます。

流入水



ちんでん下水



処理水



再生水



P7、8とあわせて見てみましょう。

下の写真<sup>しやうしん</sup>の中では、それぞれ下水をきれいにする<sup>ちゅう</sup>と中で出た<sup>ちゅう</sup>どろ（おでい）や再生水<sup>さいせい</sup>を使<sup>つか</sup>っています。



ゆりかもめ

再生水<sup>さいせい</sup>が「ゆりかもめ」の洗車<sup>せん</sup>に利用<sup>り</sup>されている。



トイレ

再生水<sup>さいせい</sup>が、東京都庁舎<sup>ちやうしや</sup>をはじめ多くのオフィスビルなどのトイレ洗<sup>せん</sup>じょう用水<sup>すい</sup>として利用<sup>り</sup>されている。



公園のせせらぎ

再生水<sup>さいせい</sup>が、公園の池の水<sup>い</sup>として利用<sup>り</sup>され、地域<sup>い</sup>の人々のいこいの場<sup>ば</sup>になっている。



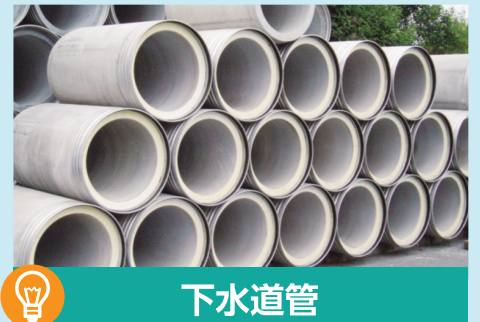
川

水の量<sup>りやう</sup>が減<sup>へ</sup>った川<sup>せ</sup>に再生水<sup>さいせい</sup>を流<sup>なが</sup>すこと<sup>こと</sup>で、川<sup>せ</sup>の流れ<sup>なれ</sup>を復活<sup>ふっ</sup>させている。



打ち水

再生水<sup>さいせい</sup>を使<sup>つか</sup>って打ち水<sup>うち</sup>を行<sup>い</sup>い、ヒートアイランド対策<sup>さく</sup>に取り組<sup>と</sup>んでいる。



下水道管

おでい<sup>や</sup>を焼<sup>い</sup>いてつくった灰<sup>はい</sup>に他の原料<sup>りょう</sup>を混<sup>ま</sup>ぜ、下水道管<sup>ま</sup>をつくっている。